No.	004	_	1011	事務事業	ž					転	入者	ガイ	ド作成	事務				公的関与 2			
	課	名	企画政策談	果 係		名 1	上画画	女策係	電話	話番号	7	08	9-964-	1473	メールフ	アドレス	kikakuseisaku	@city.toon.lg.jp			
	事業区	≅分	ソフト	事業		事業運営ス	方法	直営		実施	色計	画	非該当	i Į	事業期間	平成	23 年度 ~	期間設定なし			
	総合計	画	政策目標 2 安	全で快適な	x社会	注基盤のまち 政策項目 2 良好な						きづく	りの推進		主要施	第 3 移	6住・定住の促進	<u></u>			
	事業の	目的	転入者に対し、	転入前·輔	入直	後に必要な情報を提供するため。						长 令等	なし								
P L A	事業の	手段	に必要な情報等を掲載した冊子を渡します。								掲載	計画	なし								
N			指標	票名		計算式	又に	は指標設定	定理由	Ĺ	単位		令和 3	年度	令和 4	年度	令和 5 年度	最終目標			
	達成度		年間配布数	転入手続きでの来訪者全員に配布 する					₩	目標 実績	1,0		1,0		1,000	1,000					
	測る指		ページ数	段階的に排 施するため					Р	目標実績	2		2		20	1					
												目標									
											実績										
			① 転入者ガ	イドの編集	•印刷]					4										
	活動内容		2								5										
			3																		
	予算費	目	会計		_	般会計			費目	名				総利	务		費				
D				令和	3	年度決	算	令和	4	年度	き決	算	令和	5	年度	予算	備	考			
0	直接事業費 人件費(B)		国・県支出金			0	千円				0	千円				0 千円					
			地方債			0	千円				0	千円				0 千円					
			その他特定財源			0 千円					0	千円				0 千円					
			一般財源			0 千円					0	千円				0 千円					
			計(A)			0	千円				0	千円				0 千円					
			正職員工数・経費	0.030	人	189	千円	0.018	人	1	114	千円	0.020) 人	12	27 千円					
			臨時職員工数・経費	0.000	人	0	千円	0.000	人		0	千円	0.000) 人		0 千円					
	全体	事業費	隻(A+B)			189	千円			1	114	千円			12	27 千円					
	一次評	価者	企画政策係	系 総 評値	合	С	必要	要性 3	有効	性	3	達原	戊度 3	効	率性 3	今後	後の方向性	縮小			
	項目			評価項目の説明(一次評価者のコメ									ント)								
	必要性	現在、 す。	現在、転入者アンケートで転入者が必要としている情報等の把握を行っているところであり、その結果をもとに掲載内容の絞り込みにつなげていきま-。																		
СН		前年月況です	E度の掲載内容を毎年確認して作成していますが、新たな情報の掲載もなく、内容がニーズに合うのかどうかなど、十分な検証ができていない状です。																		
EСК	達成度	大半0	の転入者に対し	、渡すこと	ができ	ています。															
A	効率性	情報の	り提供手段を冊	子等の紙類	某体か	ら、市HPペ	₽公式	CLINE等の	デジタ	ジルへ	転換	きする	こと等を	検討す	る必要が	ありまっ	す。				
СТІ	当面の 課 題	転入和	皆が転入時に真	に必要と	る情	報やその入	、手手	段を把握	した上	で、掲	載内	勺容•	提供手具	ひを見	直す必要	がありる	ます。				
z 0 .	改 革計 画	現在第	実施中のアンケ [、]	一ト結果を	もとに	、内部で転	入者	ガイドの必	要性等	等につ	いいて	て検診	けします。								
	二次評	価者	企画政策課	長 評価	合	С	必要	要性 3	有効	性	3	達原	龙度 3	効	率性 3	今後	後の方向性	縮小			
		評価で 摘事項		結果を活	用して	、転入者が	必要	とする情幸	 段を、利	ー I用し	やす	い手	段で提供	せできる	るよう検討	してくた					

No.	004	_	10	48	事務	事業名	3					企業	き版 さ	ふるさ	と納利	说事務	i					公的関与	9	
	課	名	1	企画政策	課	係		名	企画區	対策係	電話	番	号	08	9-964-	4473	メー	ルアド	・レス	kikakuse	isaku@	Ocity.toon.l	g.jp	
	事業区	⊠分	F	内部管理	事務・	その他	1	事業運営	営方法	直営		実	布計	画	非該	当 :	事業期		令和	2 年度	~	令和6年	度	
	総合計	十画	政策	目標 5 み	ナんな	でつく	る協信	動・自立の	うまち	政策項目	4 市民	と行政	との協	協働の	まちづくり	の推進	主要	施策	1 協	働のまちゃ	づくりの		進	
	事業の	目的	第2期 財源	明東温市で	まち・て 、本市	ひと・し	ごと倉 ナる地	削生総合 方創生を	生総合戦略に基づく各種事業の 方創生を図るため。					长 令等	5 地域再生法、地方創生応援税制									
P L	事業の	手段	市外 税(す	企業から	事業貝	才源とし	て寄	附を受け付ける「企業版ふるさと納					掲載	計画	ī									
Α			す。 指標名					計算式又は指標設定理由					単位		令和 ;	3 年	度令和	4	年	令和 5	年度	最終目	一	
N								計算式又は指標設定理由 PR活動の成果であるため					件	目標実績		3	Z TAU	3	十尺	3	+12	5	ж	
	達成度 測る指													目標実績										
														目標										
														実績							_			
			1	金融機関 めの契約			るさと	:納税のマ	څ	4														
	活動内	内容	2	寄附の受	と入れ																			
			3																					
	予算費	閏	会	計	一般会計				費目名			名				総	務			費			_	
D				•	수	和	3	年度》		令和	4	年月	度決	算	令和	1 5	5 年	度予	算	備	Ė,	考		
0	直接事業費		国•	県支出金				() 千円				0	千円				0	千円					
			地方債				0 千円					0 千円 0 千円												
			その他特定財源			0 千円					0	千円				0	千円							
				一般財源				0 千円					55 千円					0	千円					
			計(A)			0 千円					55	千円			-	0	千円							
	人件費	(B)		工数・経費		.032	人		2 千円		人		203		0.03				千円	•				
				員工数・経費	0.	.000	人) 千円	0.000	人			千円	0.00	0 <i>)</i>			千円					
	全体	事業費	曼(A	+B)		60	•	202	2 千円				258	千円				203	千円					
	一次評 項目	価者	1	企画政策 [,]	係	評価	合 5点 平	B 価	項	要性 3	有効の	性説	4	達瓦 明			加率性 者のコ	1	,	の方向性		方法改善		
			م علاد ح	CENTAL HE	\ 2 ±											и п	<u> </u>		1 /					
С			企業の興味関心を高めるため、事業担当課とさらに連携していく必要があります。																					
ЭΙШ	有効性		けが成立した場合には、非常に有効な財源となるため、継続して活用していくべき制度と考えます。 14年度は金融機関のマッチング支援による寄附が1件あったものの目標に届いていないことから、研修会等に参加しPR手法の習得に努めま																					
C K	達成度	令和4 す。	年度	は金融機	関の	マッチ、	ング支	え援による	· 寄附 /	が1件あった	こものの)目標	以に届	いて	いない	ことから	5、研修	会等	に参え	加しPR手沿	去の習	得に努めま		
• A C	効率性	国のV	VEBダ	を流会等り	以外に	、民間	引のマ	ッチング	サービ	スの利用も	。引き続	き検	討し	、事務	務負担を	抑制证	しながら	、寄	付件数	女の増加を	目指证	します。		
TI	当面の 課 題									序附につな ハない状況						標に遺	達してい	ません	ん。寄	F附件数を	増やす	すために本i	市の	
0 N										担当課か 市外企業の							はコストロ	のかか	ふらなり	い範囲でF	PRを強	化します。	その	
	二次評	価者	企	:画政策語	長	総評価	合适点	В	必要	要性 3	有効	性	4	達瓦	戈度	1 京	加率性	2	今後	の方向性		方法改善		
		評価で 摘事項		本市の対努めてい					、他の	実施主体の	のノウハ	ウも	積極	的に泊	舌用した	こ がら、	市外企	全業へ	のPR	を強化し、	新たれ	な財源確保	に	

No.	004	_	20	15	事	務事	業名					地址	域イ	ント	ラネ	ットi	軍用	管理費	費					公的関与 2
	課	名	1	企画政	女策課		係	名	情幸	吸策	係	電話	番	号	08	39-964	1-44	73	メール	アド	レス	kikakuseis	saku@	city.toon.lg.jp
	事業区	区分		施調	役の維	持管理	里	事業	美運営方法	去 -	一部委	託	実加	包計	画	該	当	事	業期間	間		年度	\sim	期間設定なし
	総合計	十画	政策	目標	5 みん	しなで	つくる協	働・自	立のまち	政策	東項目	5 自立	こした	自治	体経	営の打	隹進		主要於	拖策	4デ	ジタル化の	推進	
	事業の	目的					るネットワ と行うた&		ーク基盤の安定稼働を確保し、障害 。						去令等									
P L	事業の	手段						舌用し	所し、庁内事務の効率化及び住民					掲載	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·									
Ā			サービスの向上を図ります。 指標名						計算式又は指標設定理由							令和	3	年度	⇔ π	4	年度	令和 5	年度	最終目標
N			光ファイバケーブルの障害及う					光フ	計算式又は相標改定理田 光ファイバケーブル、支持線等の修 繕件数					単位 件	目標実績	TIAL	0	十及	TT MU	0	+ 及	0	+皮	以 称日标
	達成度 測る指							緊急地震速報サービスの修繕件数					件	目標実績		0			0		0		0	
															目標実績									
			1	光ファ	アイバッ	ケーブ	ルの支降	章移輔	云業務					4		地震遠	車報 化	吏用彩	か支	払業	務			
	活動内容		② 光ファイバケーブルの保守運営業務											5										
			③ 電柱共架料の支払業務																					
	予算費目 会計					一般会計 費目名							名					総務				費		
D	7 71 7	`				令和			度決算	4	介和	4			算	令:		5	年月	隻予.	算	備		<u>~</u>
0	直接事業費		国•	県支は	出金			-	0 千	円	•			0	千円			<u> </u>		0	千円			
			対	也方侵	Ę				0 千	円				0	千円					0	千円			
			そのイ	他特定	財源			3	3,493 千円 3					623	千円				3,6	643	千円			
			_	般財	源			3	3,707 千円 3					,776 千円 3,7					756	千円	•			
			計(A)			7,200 千円 7					7,3	399	千円	7,399 千円						•				
			正職員工数・経費 0.102 人			644 千円 0.210 人			人	1,3	1,334 千円		0.210 人 1			1,3	1,334 千円							
	八計貝	(D)	臨時職	員工数・	・経費	0.00	00 人		0 千	円 0	.000	人		0	千円	0.0	000	人		0	千円	,		
	全体	事業費	貴(A	+B)			7	′,844 +	円		•	8,7	733	千円				8,7	733	千円			
	一次評	価者	1	青報政	女策係	新言	総 合評価点		В Д	必要性	4	有効	性	3	達原	戊度	3	効率	咝性	2	今後	:の方向性		方法改善
	項目						評	価	項	E		の	説	ı	明	(-)	欠評	価者の	のコン	メン	F)			
	必要性		ピファイバケーブルは、市庁舎及び公共施設間の業務ネットワーク網として、また市内の難視聴区域における受信対策として活用しており、今後も 方が適切に維持管理を行う必要があります。																					
СН	有効性		務ネットワーク網を無線通信などへ移行する選択も考えられますが、費用対効果を含めて、適正な投資となるか、将来的な施設運営の在り方も含て、十分な見極めが必要です。																					
ECK	達成度	地域~	成イントラネット線路保守業者と連携を図り、障害・故障時の復旧や支障移転対応など、安定した業務運営が図れています。																					
A	効率性						など管理 き努めて			費は必	要とな	りますた	ðš、IR	U契	約に	基づく	地域	イント	ラネッ	トの	有効剂	舌用など、個	吏用料	中収入の確保
CTI									ことがで 必要です		ますが	、今後(の施	設老	朽化	も見据	えて	、維持	持管理	に要	[する]	経常コストの	り抑制	や施設の更
0 N	改革計画	引き約	売き保	守業	者と連	携を図	り、確実	そで安	価な支障	移転	工法の	選定、	実施	に努	めま	す。								
	二次評	価者	企	画政	策課長		総 合評価点				4	有効	性	3	達原	戊度	3	効率	呕性	2	今後	の方向性		方法改善
		評価点 プログロ アルカス アルカス												十。 引き続き保										

No.	004 —	2029	事務事業名			DX	・デ	ジタァ	レ化推進	事業					公的関与 2		
	課名	企画政策	課係	名 情報	及政策係	電話番	号	08	39-964-4	473	メールア	ドレス	kikakusei	saku@	city.toon.lg.jp		
	事業区分	ソフ	ト事業	事業運営方法	去 一部委	託 実	施計	画	該当	事	業期間	令和	4 年度	~	期間設定なし		
	総合計画	政策目標 5 み	なんなでつくる協		5 自立し	た自治	台体経	営の推進		主要施領	64デ	・デジタル化の推進					
	事業の目的	デジタル技術(を図るため。	の活用による業績	努 の効率化及で	の効率化及び行政サービスの向上					- 根拠法令等 デジタル社会形成基本法							
PL	事業の手段		行い、DX(デジ		ーク環境の整備、外部デジタル人 ルトランスフォーメーション)・デジタ					・ジタル プラン	化マスタ	ープラ	東温市	万行政改革大			
AN		指	標名	計算式又	は指標設:	定理由	単位		令和 3	年度	令和 4	年度	令和 5	年度	最終目標		
	達成度を	デジタルツーバ	ルの導入	新たなデジタ	ルツールの	導入件数	件	目標実績			1		2		3		
	測る指標	テレワークの推	進進	職員のテレワ	ーク実施回	数	回	目標実績						50			
		外部デジタル	人材の活用	外部デジタル	人材による	回	目標 実績			10 11		12	12				
		① 議事録作	F成支援システム	の導入			4										
	活動内容	② テレワー:	ク端末運用管理				5										
		3 高度デジ	ジタル人材シェア	リング事業(県	·市町DX推i	進会議)	60.7dr										
	予算費目	会計		一般会計		費目名				総務			費				
D O			令和 3	年度決算	令和	4 年	度決	算	令和	5	年度	予算	備		考		
O		国・県支出金		0 手	Ч		0	千円			(0 千円	<u>.</u>				
	直接事業費	地方債		0 手	Ч		0	千円			-	0 千円	1				
		その他特定財源	i	0 手	0	0 千円 0 千円											
		一般財源		0 千	Э						4 千円	<u>.</u>					
		計(A)		0 手	0 千円						8,20	,204 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千	_	人 2	2,725	千円	0.429	人	2,72	5 千円	<u>.</u>				
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 手	円 0.000	人	0	千円	0.000	人	(0 千円	<u>.</u>				
	全体事業	費(A+B)		0 千	Э	8	3,072	千円			10,92	9 千円					
	一次評価者	情報政策	評価点		多要性 4	有効性			述度 3	効率			後の方向性	ž	広大・充実		
	項目 必要性 デジ	評価項目の説明 (一次評価者のコメント) デジタル技術の活用による業務の効率化や市民サービスの向上を図るため、DX・デジタル化の推進が必要不可欠となっています。															
С	有効性 デジ	デジタル技術の積極的な活用により、さらなる業務の効率化及び市民サービス向上が見込まれ、今後も成果の向上が期待できます。															
HEC	達成度 デジ	ジタルソールの導入や外部デジタル人材による支援により、業務の効率化及び高度化が図られています。															
K •	効率性 県名	ンタルノールの導入ペット部プンタル人材による文法により、業務の効率化及の高度化が図られています。															
ОH	理 類 また	全体のDX・デジ 、DX・デジタル(! 組みを進めてい	との推進に当た~	っては、高度か										より交	加果的•効率的		
I O N	改 革 DX・	デジタル化に関発をし、より成果	する研修を開催	し、職員の理角			ります	。また	、外部デ	ジタル)	人材の支	援を受	とけながら、	最適な	なデジタル技		
	二次評価者	企画政策課	総 合 評価点	A 🕸	多要性 4	有効性	4	達用	述度 3	効率	性 4	今後	後の方向性	ŧ	広大·充実		
	二次評価 の指摘事		化に当たっては して人材育成に			-及びセキ	ュリテ	/面^	への意識向]上が重	重要となり	ますの)で、県やり	 表内市	町との連携事		